

フロンティア分野(案) 主要施策俯瞰図

【予算総額:1兆1248億円】



※主要施策として23を抽出
 (なお平成21年度フォローアップでの施策は74)
 ※金額は第3期(平成18~22年度)の予算額を示す

領域

宇宙	月周回衛星「かぐや」(SELENE) (文) 118.9億円
	太陽観測衛星「ひので」(SOLAR-B) (文) 57.6億円+59.3億円の内数
	H-IIAロケット(信頼性向上) (文) 209.9億円
	H-IIBロケット(文) 273.8億円
	国際宇宙ステーション(ISS)計画 (文) 1900.1億円
宇宙・海洋 連携	陸域観測技術衛星「だいち」(文) 154.1億円
	地球環境変動研究 (文) 181.8億円
	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(文) 200.4億円
	準天頂衛星による高精度測位補正に関する技術開発 (国) 17.9億円
	ハイパースペクトルセンサ等研究開発プロジェクト (経) 73.8億円
	石油資源遠隔探知技術の研究開発 (経) 76.0億円
	石油・天然ガス生産システムの安全性評価手法の構築 (国) 2.9億円
	高度衛星通信技術に関する研究開発 (総) 122.0億円の内数
	技術試験衛星Ⅷ型「きく8号」(文) 54.3億円
	準天頂衛星「みちびき」(文) 224.2億円
	超高速インターネット衛星「きずな」(文) 128.0億円
	次世代衛星基盤技術開発プログラム(経) 33.1億円
小型化等による先進的宇宙システムの研究開発(経) 44.2億円	
海洋	海洋・極限環境生物圏研究 (文) 41.1億円
	地球内部ダイナミクス研究 (文) 77.6億円
	外洋上プラットフォームの研究開発 (国) 2.3億円
	次世代型巡航探査機(AUV)技術の開発 (文) 273.8億円
	メタンハイドレード開発促進委託費(経) 196.0億円

基礎

→ 応用 F-1

担当省: (文):文部科学省、(経):経済産業省、(国):国土交通省、(総)総務省